

岩手県宮古市（藤原埠頭）における放射能測定結果

1 選別・破砕エリアにおける空間放射線量率（目安値：バックグラウンドの3倍を超えないこと）

〔単位：マイクロシーベルト／時〕

測定日		ラインA		ラインB		バックグラウンド
		地点1	地点2	地点1	地点2	
3月8日	午前	0.04	0.03	—	—	0.06
	午後	0.04	0.04	—	—	
3月7日	午前	0.04	0.03	—	—	0.06
	午後	0.03	0.03	—	—	
3月6日	午前	0.04	0.03	0.04	0.04	0.06
	午後	0.04	0.04	0.05	0.04	
3月5日	午前	0.03	0.03	0.04	0.04	0.06
	午後	0.03	0.03	0.04	0.04	
3月4日	午前	0.03	0.03	0.04	0.04	0.06
	午後	0.04	0.04	0.04	0.04	

※1 2系列ある選別ラインのうち、稼働しているラインの測定値を掲載しています。

※2 故障等によりラインが停止した場合は測定は行いませんが、災害廃棄物はストック分から搬出されます。

2 災害廃棄物の遮蔽線量率（目安値：差し引いた値が0.01を超えないこと）

〔単位：マイクロシーベルト／時〕

搬出日	災害廃棄物の遮蔽線量率	バックグラウンド遮蔽線量率	災害廃棄物の遮蔽線量率からバックグラウンド遮蔽線量率を差し引いた値
3月8日	0.039	0.037	0.002
3月7日	0.040	0.036	0.004
3月6日	0.036	0.036	0.000
3月5日	0.039	0.036	0.003
3月4日	0.040	0.038	0.002

※ 遮蔽線量率とは、外部の放射線の影響を低減させるため災害廃棄物を鉛製の遮蔽体内で、廃棄物に接触させて線量率を測定した値。

※ バックグラウンド遮蔽線量率は、遮蔽体内に廃棄物を入れない状態で測定した値。

3 災害廃棄物を積み込んだ運搬車両の空間放射線量率

〔単位：マイクロシーベルト／時〕

測定日	測定位置	車両1	車両2	車両3	車両4	バックグラウンド
3月8日	右側面	0.05	0.05	0.05	0.05	0.06
	左側面	0.05	0.05	0.04	0.05	
3月7日	右側面	0.05	0.05	0.05	0.05	0.06
	左側面	0.05	0.05	0.05	0.05	
3月6日	右側面	0.05	0.05	0.04	0.05	0.06
	左側面	0.05	0.05	0.04	0.04	
3月5日	右側面	0.05	0.05	0.05	0.05	0.06
	左側面	0.05	0.05	0.05	0.05	
3月4日	右側面	0.05	0.05	0.05	0.05	0.06
	左側面	0.05	0.05	0.05	0.04	

※1 バックグラウンドの値は、敷地内で災害廃棄物の影響を受けない十分に離れた地点

※2 車両における測定位置は、荷台（コンテナ）側面の中央部から1m離れた地点

※3 左右の別は車両正面（フロントサイド）から見た場合